

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部地域活性化課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第2期実施計画の事業名	中心市街地活性化対策事業		財務会計上の事業名	中心市街地活性化対策事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1071	1	財務会計上の短縮番号	4405	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第7節商業の活性化			
	項目	項目1地域ブランドの確立			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	都市機能の増進及び経済活力の向上を一体的に推進し、生活の向上及び経済の発展を図る		
事業の対象 (誰を、何を)	中心市街地活性化事業を行う経済団体や商店会		
事業の手段・方法 (どのように)	空き店舗を活用した活性化事業などに係る経費の一部を支援する		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠法とその条項	池田市中心市街地推進事業補助金交付要綱		

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		5,226		7,726		7,540		7,540		97.6%
主な内訳	補助金	5,226		5,726		5,726		5,726		100.0%
	負担金			2,000		1,800		1,800		90.0%
人件費(人・千円)		0.31	2,418	0.31	2,418	0.31	2,356	0.32	2,368	100.0%
内訳	正職員	0.31	2,418	0.31	2,418	0.31	2,356	0.32	2,368	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		7,644		10,144		9,896		9,908		97.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債	敦								-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	7,644		10,144		9,896		9,908		97.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)			<input type="checkbox"/> 2 実施予定			<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し		
上記の内容		受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能		
可能な場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由	補助の交付に関する事業であり、アウトソーシングになじまない。		

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施支援団体	団体	3	5	5	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				活動団体数を確保し、中心市街地の活性化について一定の成果と知名度をあげている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				市内での事業展開に加え、民間企業との連携や市外へのPRなど新たな取り組みを行っており、今後の展望に期待が持てる事業である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度	<input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	大阪池田チキチキ探検隊事業、いしばし寺子屋事業に対し補助を開始。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成28年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題と対策	課 題	市内外へのPRおよび更なる来場者数の増
	対 策	従前の広報誌やホームページ、モバイルサイトやマップ等だけでなく、市外イベントへの積極的な参加により、PRを実施する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	中心市街地活性化に向けた、落語やインスタントラーメンなど池田にちなんだ事業を、市内外に効果的にPRする。また、学生による商店街空き店舗活用事業や石橋地域の活性化として寺子屋事業などの支援を継続していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部地域活性課		担当課長名	東 勇輔
(※)第2期実施計画の事業名	商工業団体補助事業		財務会計上の事業名	商工業団体補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1072	1	財務会計上の短縮番号	4340
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち		
	節	第7節商業の活性化		
	項目	項目2経営の安定化		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市内商工業者の経営の合理化・近代化を促進し、商工業の振興と活性化を図る
事業の対象 (誰を、何を)	池田商工会議所等の商工業団体に対し
事業の手段・方法 (どのように)	補助金を交付する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和27年度～商工会議所) (昭和34年度～その他) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市商工業団体補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		2,000		1,800		1,800		1,800		100.0%
主な内訳	補助金	2,000		1,800		1,800		1,800		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.11	858	0.11	858	0.11	836	0.11	814	100.0%
内訳	正職員	0.11	858	0.11	858	0.11	836	0.11	814	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,858		2,658		2,636		2,614		99.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,858		2,658		2,636		2,614		99.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助の交付に関する事業であり、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	□ 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	商工会議所会員数	人	1332	1331	1,331	1334	1330
	☆ □ 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	商店街空き店舗数	店舗	63	83	67	63	60
	□ 活動 □ 成果							
	□ 活動 □ 成果							
	□ 活動 □ 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				会員数は目標前後を安定している。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			補助金の効果を定量的な数値として把握するのは困難であるが、市内商工業の振興に活用されている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	池田商工会議所への補助について減額を行った。(2,000千円⇒1,800千円)	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	商工業の発展と経営の安定化、並びに市の活性化を図るために事業を継続していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	会員数、店舗数を増やすこと。
	対 策	池田商工会議所をはじめ各種団体へ補助する事で、各種団体に参加する商工業者の協力や意欲の向上につなげる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	池田商工会議所をはじめ、商工業団体を支援することで、市全体の事業者の育成、商工業の活性化につなげるため、今後も継続して支援を行う。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部地域活性化課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第2期実施計画の事業名	商工業関係者表彰事業		財務会計上の事業名	商工業関係者表彰事業/ 委員報酬事業	
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	1072	1	財務会計上の短縮番号	4345	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第7節商業の活性化			
	項目	項目2経営の安定化			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	商工業者及び従業員の勤務意欲や資質の向上、能率の増進を図り、商工業の発展と地域産業の振興を推進する。
事業の対象 (誰を、何を)	市内に所在する中小企業者及びその事業所に勤務する従業員
事業の手段・方法 (どのように)	池田商工会議所と共催で対象者を審査し、優良商工業者及び従業員を表彰する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 3 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市長および池田商工会議所会頭連盟による商工業関係者表彰実施要領 池田市商工業関係者表彰審査会規則

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		124		122		184		193		150.8%
主な 内訳	負担金	124		122		141		150		115.6%
	委員報酬			26		43		43		165.4%
人件費(人・千円)		0.16	1,248	0.16	1,248	0.16	1,216	0.20	1,480	100.0%
内 訳	正職員	0.16	1,248	0.16	1,248	0.16	1,216	0.20	1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,372		1,370		1,400		1,673		102.2%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,372		1,370		1,400		1,673		102.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	優良商工業者及び従業員の推薦の事務は商工会議所が担当している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	公共性・中立性の観点から、審査業務については市が実施することが望ましいため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	商工業関係者の顕彰	名	37	37	47	35	40
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		受賞者数は常に表彰枠(30名)としては超えている状態。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)		表彰の価値を高めていくため、受賞件数のみに関わらず、受賞者の推薦及び審査については厳格に行っていきたい。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	商工業関係者表彰審査会の委員数を2名削減。8名→6名	
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題 と その対策	課 題	受賞者数だけに注目せず、受賞者の質の確保が課題である。
	対 策	推薦及び審査の段階で、高次元での質を追求した表彰制度を意識し取組む。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市と会議所での共催で実施しているところは北摂では本市のみとなっており、受賞対象者も団体によって差がある。共催実施として受賞者の審査については、相互の表彰にふさわしい方を審査会で慎重に行い、表彰していく必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部地域活性化課		担当課長名	東 勇輔	
(※)第2期実施計画の事業名	商業活動活性化事業(商業祭)		財務会計上の事業名	商業活動活性化事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1073	1	財務会計上の短縮番号	4400	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第7節商業の活性化			
	項目	項目3多様な商圏の確立			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市内商業の活性化と地域振興を図る		
事業の対象(誰を、何を)	市内商業団体		
事業の手段・方法(どのように)	商業祭の開催に係る費用の一部を支援する		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠法とその条項	池田市商業活動活性化事業補助金交付要領		

2 事業費等

区 分		25 年度(決算)		26 年度(決算)		27 年度(決算)		28 年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,200		1,200		1,200		1,200		100.0%
主な内訳	補助金	1,200		1,200		1,200		1,200		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.24	1,872	0.24	1,872	0.24	1,824	0.25	1,850	100.0%
内訳	正職員	0.24	1,872	0.24	1,872	0.24	1,824	0.25	1,850	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,072		3,072		3,024		3,050		98.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,072		3,072		3,024		3,050		98.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)			<input type="checkbox"/> 2 実施予定			<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し		
	上記の内容	受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能		
可能な場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由	商業祭や、商業振興及び地域活性化に資する団体に対して補助を行う事業であり、アウトソーシングになじまない。		

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値(H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	売上高	千円	2,284	2,073	1,277	2,500	3,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出店数	店	43	18	10	25	30
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来場者	人	19,800	25,000	20,000	25000	26000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				年によって開催地域や開催日数が違うので、数値だけでは判断出来ない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)		<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)	
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)		<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)	
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				商業祭実行委員会において検討され、商業の活性化を目的に実施されているイベントであるが、個店の売りに繋がるような仕組みについて更なる検討が必要。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	補助金額(1,400千円⇒1,200千円)	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地元商店街での賑わいの創出に寄与しており、今後も継続して実施する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	商業祭における実施規模の縮小
	対 策	チラシの配布枚数増やイベントの入れ替えを検討 縮小による事業経費に応じた補助金額への見直し
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	商業祭の地元事業者の出店数や来場者など、池田全域に効果あるものとするなど、今後の実行委員会の事業展開について注視していく必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部地域活性化課	担当課長名	東 勇輔
(※)第2期実施計画の事業名	商業活性化イベント事業	財務会計上の事業名	商業活性化イベント事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1073 1	財務会計上の短縮番号	4425
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち	
	節	第7節商業の活性化	
	項目	項目3多様な商圏の確立	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市内商業の活性化と地域振興を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市内商業団体
事業の手段・方法 (どのように)	商業の活性化を目的としたイベントや魅力ある商店街づくりを目的に行う調査研究活動に対して経費の一部を助成する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市商業活性化イベント事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		200		770		1,050		850		136.4%
主な内訳	補助金	200		770		1,050		850		136.4%
										-
人件費(人・千円)		0.21	1,638	0.21	1,638	0.21	1,596	0.26	1,924	100.0%
内訳	正職員	0.21	1,638	0.21	1,638	0.21	1,596	0.26	1,924	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,838		2,408		2,646		2,774		109.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,838		2,408		2,646		2,774		109.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	池田市商業振興条例の制定に合わせ、事業内容の精査を行う中で、事業の実施主体についても検討していく。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	パルなど店舗回遊型のイベントに対しては、事業者への経営支援や相談、人材育成等の機能を有する団体が本事業を実施することで、イベントの拡大及び定着並びに自立支援に資することができる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	事業実施団体数	団体	2	7	9	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		商業団体の活動を積極的に支援した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		石橋地域を中心に実施している地域に密着したイベント補助のみであったが、商業関係者が自ら行う店舗回遊型などにも支援し、市内商業の活性化には効果的である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	予算額 H25年度 200,000円 ⇒ H26年度 1,350,000円	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	池田市商業振興条例の制定に合わせ、事業内容の精査を行う。	
現在抱える課題と対策	課 題	イベントの関係者が市内商業の活性化及び地域振興にどれ位位寄与しているかのチェック体制の確立
	対 策	イベント関係者のうち、市外事業者が占める割合が極端に多い場合、補助すべきでないとする
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	池田市商業振興条例の制定に合わせ、事業内容の精査が必要である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部地域活性化課	担当課長名	東 勇輔
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	本町通等活性化課事業資金融資事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	4443
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち	
	節	第7節商業の活性化	
	項目	項目3多様な商圏の確立	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	旧来より本市商業の拠点であった栄本町地域の商業店舗出店を促進し、地域活性化をより推進する
事業の対象 (誰を、何を)	池田・石橋の指定地域(本町通り・サカエマチ1・2・麵ロード、石橋・石橋赤い橋・石橋1丁目内)において、小売業・飲食業で新規出店する具体的な計画を有し、現に準備を行っている中小業者・創業者
事業の手段・方法 (どのように)	池田泉州銀行と連携し、融資を行う
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 19 年度～平成 27 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市本町通等活性化課事業資金貸付規則

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)						11,466				-
主な内訳	補償金					11,466				-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.01	76	0.00	0	-
内訳	正職員		0		0	0.01	76		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		11,542		0		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0	0		0	11,542		0		-
一般財源比率 C÷A						100.0%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				-
	上記の内容	事業廃止のため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	事業廃止のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				平成27年度は契約に基づき、市が損失補償を行った				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				平成27年度は契約に基づき、市が損失補償を行った				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		融資残高がなくなったため廃止
現在抱える課題と対策	課 題	市が損失補償を行う事業の実施
	対 策	池田市健全な財政運営に関する条例において、市以外の債権者の損失補償の債務を負わないと規定されている
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		融資残高がなくなったため廃止

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部地域活性化課	担当課長名	東 勇輔
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	特別商品券発行事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	4444
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち	
	節	第7節商業の活性化	
	項目	項目3多様な商圏の確立	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	依然低迷する消費経済の活性化と商工振興を図る特別商品券を発行する
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	池田市役所および市民文化会館で商品券を発行する
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 27 年度～平成 27 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)						431,143				-
主な 内訳	手数料					5,599				-
	印刷製本費					2,864				-
	調査委託料					1,804				-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.55	1,820	0.00	0	-
内 訳	正職員			0		0.15		1,140		-
	再任用短時間勤務職員			0		0		0		-
	任期付職員(フルタイム)			0		0		0		-
	任期付職員(短時間勤務)			0		0		0		-
	非常勤職員			0		0		0		-
臨時的任用職員				0		0.40		680		-
支 出 合 計 A		0		0		432,963		0		-
財 源	国・府支出金					431,143				-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		0		0		1,820		0		-
一般財源比率 C÷A						0.4%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	効果測定(アンケート実施)及び取次業務(換金)については委託にて実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	中立性の観点から、市が実施することが望ましいため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	消費喚起額	千円			263,560		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				特別商品券発行による消費喚起により、地域の活性化に寄与した。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				特別商品券発行による消費喚起により、地域の活性化に寄与した。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国からの交付金により実施したため次回実施未定	
現在抱える課題と対策	課 題	国の経済対策として実施したが、市が単独で実施する際の費用
	対 策	国からの交付金により実施したため次回実施未定
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国からの交付金により実施したため次回実施未定	